

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|-------------|
| 事業所番号 | 2376400228 |
| 事業所名 | グループホーム長篠の家 |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-----------|--|----|
| 重点項目 ① | 事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) | 評価 |
| | 地域の方々とは、散歩時の会話や、お祭り・JA祭り・防災訓練等の行事に参加して交流を図り、近隣の方より白菜等の野菜も頂いている。 地域ボランティア、小学生・高校生の体験等も積極的に受け入れている。 | ○ |
| 重点項目 ② | 運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) | 評価 |
| | 参加者、開催回数等軽減要件は全てクリアし、出席者全員から発言のある双方向の会議である。年間でも、メンバー8人、開催回数6回、の述べ出席者48人中、欠席者3人の出席率94%の高出席率の会議である。 | ○ |
| 重点項目 ③ | 市町村との連携 (外部評価項目：4) | 評価 |
| | 会議には必ず地域包括支援センターの職員が出席している。 管理者は、市役所まで出向いて議事録の内容を市担当者に説明し、受付印を受けた議事録を出席者に配布している。市担当者はホームの状況を良く理解しており、適宜アドバイスを頂いている。 | ○ |
| 重点項目 ④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) | 評価 |
| | 家族の面会時や介護計画の更新時に、利用者の状況を説明して意向・要望を伺っている。 ホーム全体の状況を伝える『長篠だより』や、利用者個々の状況を伝える『個人情報発信』を定期的に家族に届けている。 | ○ |
| 重点項目 ⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | ○ |

【過去の軽減要件確認状況】

| | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 |
| 総合評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取り組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。 |

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。